

はつらつ
とろざわ

所沢牛のおいしさの秘訣は飽くなき探求心



所沢牛生産者
みさわ たかひと
見澤 孝仁さん（市内在住）

自身の牛の管理をする以外は、他の牧場の牛を運ぶ仕事をしている。所沢市畜産協会の会長や自治会の役員も務め、活躍の範囲は多岐に渡る。
牛に関わる時間が多く、データをエクセルでまとめるなどのパソコン作業が息抜きになっている。

memo
所沢牛についてもっと知りたい方はこちら




▲市HP ▲所沢牛公式HP

日本には松坂牛や神戸牛など、地名を冠したブランド牛が存在するが、我々が所沢市にも所沢牛があるのはご存じだろうか。

こどもと対話するかのよう、愛情に満ちた表情で牛に餌を与えているのは、現在市内で唯一の肉牛肥育農家であり、所沢牛生産者である見澤牧場の見澤孝仁さんだ。

見澤牧場ではかつて酪農を営んでおり、約50年前に本格的に肉牛の肥育を開始。現在は年間約96頭の所沢牛を出荷している。見澤さんが育てる所沢牛は、乳牛と黒毛和種を掛け合わせた交雑種と言われる品種で、赤身と脂のバランスと脂の甘さが特徴であるという。

見澤さんは中学生の頃から肥育に携わり、当時からどうすれば大きくて上質な肉を持つ牛に育てることができるかを考えていたという。

「大きく、上質な肉の牛に育てるためには、少しでも多く餌を食べさせることが重要。そのためには、牛と接するときに出た『なぜ』をとことん突き詰めて研究し、餌の量や栄養バランスを調整することが大切」と語る姿はまさに探求者である。そして、膨大な量の研究が実り、埼玉県の品評会で知事賞を受賞。現在では牛肉の最高等級であるA5ランクの評

価を受ける肉牛を年間で複数頭出荷することができるようになった。

しかし、所沢牛が知事賞を受賞しA5ランクの評価を受けるまでには大きな壁が待ち受けていた。

50年前に肉牛の肥育を開始した際は、以前酪農を営んでいたこともあり、乳牛を肥育していた。平成8年に更なる肉質の向上のために、現在の交雑牛の肥育を開始したという。「交雑牛に変えた当初は、肉の中に上手く脂が入らず苦労した。品評会などで良い評価を得ることができなかったのが悔しかった」と当時を振り返る。

悔しい思いをたくさんしたというが、そこで折れずにひたむきに研究を続けることができるのが見澤さんの魅力である。当時の悔しさをバネにし、持ち前の探求心を活かし、さまざまな農家を訪問し餌のビタミン量の分析や、餌や育て方の研究を続けた。そしてついに、交雑牛を育て始めてから約5年の歳月を経て、初めてA5ランクの評価を受けたときは、思わず涙が出るほど嬉しかったという。

「長い間、農産物や畜産物の市場価格は大きく変わっていないが、餌や燃料代などの費用は近年どんどん上がっている。決して楽ではないが、この先10年、15年と頑張る牛を育て続けたい」と語る目には並々な覚悟を感じる。

「たくさん研究して、丁寧に育てた牛肉を皆さんに一度味わっていただき、所沢牛のおいしさを知って欲しい」と語る見澤さんの語気には熱がこもっていた。

（取材：深町）

今月のプレゼントクイズ！

暑い夏にピッタリ！水出し茶を作ってみませんか？
フィルターインボトル（2,200円相当×10人）



夏にピッタリな冷茶を簡単に楽しめるボトルです♪
茶葉を入れて水を注ぎ、冷蔵庫で約3時間置くと完成。苦みが少なくスッキリとした冷茶で涼をお届け。お茶と一緒にフルーツやハーブなどでアレンジも楽しめます！夏のお供にあなただけの冷茶をお楽しみ下さい。

●所沢市茶業協会
並木 1-1-1
(農業振興課内)
☎2998-9158



▲茶業協会HPはこちら

◆今月のクイズ
9・11・12面のクイズを解き、空欄に入る文字を順番につなげると？

◆応募方法（7月10日(木)締め切り）
①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦7月号の感想を記入し、〒359-8501広報課（住所不要）に郵送・市HP（Qプレゼント）で応募
◎当選者の発表は、引換券の発送をもって代えさせていただきます。



▲市HP

読者感想文

- コミュニティスクールという取り組みのことは知らなかった。自治会へ参加する人が減るなどの問題を抱えるいま、こどものときから地域を支えてもらっていることを感じられるのはとても良いことだと思った（東町・20代）
 - 地域のみんなでこどもたちを見守るって、どんなことをすればいいんだろう？って思ったけれど、犬のお散歩ついでに登下校を見守ったり、ふらっと学校で挨拶をするといったちょっとしたことで、こどもたちをサポートできるんだと知りました（上安松・20代）
- 編集から ●6月号は所沢市のコミュニティスクールのこれからについて特集しました。市の宝であるこ

どもたちの健やかな成長のために、「地域と共にある学校づくり」を今後も進めていきます

- 車いすを動かすだけでも大変なのにテニスをやるのは、並大抵ではないと思います（西住吉・70代）
- 編集から ●さまざまな困難を乗り越えて、日本代表で活躍する高室選手の今後の活躍に期待です♪
- この時期、熱中症対策の記事がとても参考になります（三ヶ島・40代）
- 編集から ●先月号に引き続き、今月も10・13面で熱中症の対策を紹介していますのでぜひご覧ください

編集後記

● 今月のところっこの見澤さんに、所沢牛のおすすめの食べ方を伺ったところ、薄く切った肉をしゃぶしゃぶにして、ポン酢につけて食べるのがおすすめだそうです。しゃぶしゃぶにすることで、肉の上質の脂が程よく落ちて、さっぱりとしつつ、肉のおいしさが一層引き立つとのこと。私は、見澤牧場で購入したベコ屋のたかちゃんカレーがとても好みでした！皆さんもぜひ一度食べてみてください（深町）

● 全国的に担い手不足が問題となっている民生委員。本特集を読んで、少しでも民生委員に興味を持ってもらえたら幸いです。あなたの笑顔が、きっと誰かの安心につながります（関）

● 暑さに閉口するときもありますが、季節恒例イベントに参加して思い出を作るのは良いものです。本紙にも夏のイベントを掲載しています。熱中症に気を付けながら、ぜひお出かけください（上地）